

資料番号	348-01-002-04	348-01-005-03	348-01-008-04	348-01-025-07	348-02-001-02	348-02-002-04
調査年月日	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2004/5/17	2004/5/17
調査者	川口 浩	川口 浩	川口 浩	川口 浩	生谷吉男	生谷 吉男
名称	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本
糸	素材 ウール糸(梳毛糸)強撚(経糸、横糸共)	wp糸、wt糸共梳毛糸 平織	シルク	梳毛糸	羊毛モスリン白生地に捺染	強撚羊毛糸(経)/レーヨン無撚
	タテ ウール糸(梳毛糸)強撚		梳毛糸およびシルク先練糸、			
	ヌキ ウール糸(梳毛糸)強撚		梳毛糸			
色	地色 ウェージュ色	ベージュ	ベージュ	暗緑色	赤、細黒、白のストライプ	
	染顔料					
	タテ					
加工技法	織技法	単純な平織組織	単純梳毛平織地に経糸別ビーム経糸使い	梨地組織		
	染技法	梨地様組織	プリント柄	花柄はプリント柄 上に、バラの花柄	プリント柄(梨地上に)、バラの花柄 直接捺染	
	その他	プリント柄		点柄		
文様	花柄	花柄、強調したペーズリー柄	花柄点在	暗緑地色にバラ柄	縞柄	
形状					裂地	
用途	服地	服地	婦人服地?	婦人服地	服地	
特記事項	花柄と枝葉のパターンは細密にて興味深い	赤、緑、黄土、薄青etc.多彩な色調応用と比較的レピート、大きな柄出効果あり	梳毛平織地にシルク使いのボーダ効果をウールとシルクの光沢差で表現	梨地組織とバラ柄の地紋柄に花柄を加え、一見単純そうでプリント花柄を浮き出し効果をねらっている	本頁の8点ともに柄違いのプリント服地。捺染技法についてはローラーかスクリーン捺染の区別がつかない。おそらくローラーであろう。生地が1923年の購入となっているのでスクリーン捺染は欧米では発達していた物と考えられる。捺染部分に染料チョボがある。	348-には羊毛モスリンにスクリーン捺染布が収集してある
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦					
	横					
	織耳					
考備						